

スピリチュアル相談

by 魔女ともえ

Q

段々と私も年齢が上がり、気付けば職場には若い人ばかりが増えました。そんな環境で、若者言葉や最近のトレンドの話題に付いていけず、若い人だけで盛り上がっているの、おぼさんの私は自分だけ浮いている様に感じて気分が滅入ります。

A

ジェネレーションギャップというものはどうしても避けられない側面があります。それは年代によりエネルギーの向く方向、興味の対象が違うからです。でもそれはジェネレーションに限ったことではなく、男女間や人種間でも、差別ではなく“違い”としてあることなのではないでしょうか。

或いは、同じ人種の同年代の同性であっても、波長が違えば、どちらが正しい間違いではなく、付いていけないこともありますよね。

つまり、人は“違う”ということが基本としてあり、それはその人それぞれの“個”としての尊厳であり、その共鳴度合いにより交流の仕方に違いが出ると思えます。

まず考えてみたいのは、自分も若者言葉を使いたいのか、気になるトレンドの話題があるのか、です。

もしも答えがNoならば、浮いていることは波長が違うだけと割り切りあまり気にしないことです。

とは言え、職場はある一定時間過す場所ですし、その間ロボットの様に感情抜きで黙々と仕事のみ、ということもつまらないと思うのであれば、“若い人”“おぼさん”という線引きはせず、自然なコミュニケーションを心掛けることで、適度な交流と割り切りのバランスを取ってみては如何でしょうか。

あなたに愛と光が降り注ぎますように。

注意：魔女ともえが述べる内容は、チャネリングによるひとつのサジェスチョンです。

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリOTT内スターボックス(要予約):1時間 \$70

メール相談:(要予約):majotomoe@gmail.com \$22/1件(Paypal)

魔女ともえのwebページはこちら→ www.majotomoe.com

